

外国語教育メディア学会（LET）関西支部中学高校授業研究部会・
京都教育大学英語の教え方研究会 主催
2010年度12月例会のご案内

日 時： 2010年12月12日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： LET会員・英語の教え方研究会会員 無料
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円
学生 200円
一般 500円

問い合わせ先（電子メールアドレス）： yuitsu@kyokyo-u.ac.jp 西本有逸（京都教育大学）
j_suzuki@kufs.ac.jp 鈴木寿一（京都外国語大学）

内容：

13：10～ 受付

13：30 開会（途中休憩あり）

「ペア・ワークから自己表現活動へ」

西本有逸（京都教育大学）

生徒ひとりひとりにいきなり自己表現活動を求めるのではなく、他者とのインタラクション（たとえばペア・ワークなど）を介在させることによって、自己表現が容易になる、あるいは変容するのではないかと考えております。今回の発表では、ワークショップ形式でこのあたりのことを実感していただければ、と思います。

15：00

「私の自己表現指導ーバフチンに導かれてー」

安本 梓（京都市立松尾中学校）

今年の3月に京都教育大学大学院を修了し、4月より新任英語教員として勤務しております。今回の発表では、大学院で学んだことを糧にして今取り組んでいる自己表現指導についてお話します。まだまだ、試行錯誤の段階ですので、ご参会の先生方からたくさんのご意見をいただければありがたいです。構成は以下の通りです。

1. はじめに： どうして英語教育に？外国語教育の魅力と可能性
2. 大学院で学んだこと： 修士論文（Bakhtinian Dialogism in English Language Education: Authoring the Self in Speech Production）について
3. 中学校現場での自己表現指導（理論と実践の狭間で）
 - ・ 自己を見つめる
 - ・ 自己を綴る
 - ・ 自己を創り出す

4. 自己表現指導例（より生徒を引き出す実践を…苦戦の日々）

5. 今、ここでの出会いから— ‘Dialogism’ here and now—

16:30 閉会

会場までのアクセス：

京阪電車利用の場合

(1) 淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。

(2) 四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。

徒歩約3分。

奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

お願い： 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は j_suzuki@kufs.ac.jp までお知らせください。

今後の予定： 諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

2011年 1月 9日 例会 京都教育大学

音読からインテイク・リーディングへ（京都教育大学 西本有逸）

ペア・ワーク音読を取り入れた英語 I の授業（滋賀県立石山高等学校 戸田行彦）

3月26・27日 第17回中学高校教員のための英語教育セミナー（キャンパスプラザ京都）